・「起」の部分のみを全員で検討し、その後、各目の発想を大切にさせる。

(6) 芭蕉の気分で紀行文

・「奥の細道」から一句自由に選択させ、紀行文を書く。更に班で話し合い、その作品に一番適切な賞を与える。

資料4　「初恋」「落葉松」の詩を四コマ起承転結漫画にする。

(四) 実践Ⅲ（学級通信の発行）

次の六つの題材において、生徒理解や表現活動をより深めることができるよう、記事内容の工夫を試みた。

また、生徒の本音を引き出し、生徒の内面に響くよう努力した。

(1) 自己理解の促進を図るための題材

例「人間の価値」を九項目あげ、今の自分を振り返る。

(2) 学習に意欲的に取り組ませるための題材

例「応用問題が解けない」（生活の記録ノートから）という悩みに答える。

(3) 学級や学校生活の充実向上を図る題材

例「昼休みの学習」についての話し合いの様子（資料5）

(4) よりよい進路の選択と望ましい職業観の形成を図るための題材

例「将来つきたい職業」について作文を書く。その作文をもとに将来の夢を紹介する。

(5) 健康で安全な生活習慣を身に付けさせる題材

例「健康ニュース」を利用して勉強中の肩こりの悩みに答える。

(6) 学校行事、生徒会行事・活動、クラブ活動への参加に関する題材

例 水芭蕉祭での体験、活動を通

資料5　学級通信例